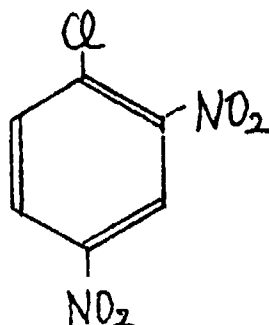


ジニトロクロルベンゼンの分解度試験成績報告書

1. 試験期間 昭和50年1月10日～昭和50年3月7日
2. 試料名 ジニトロクロルベンゼン (試料No K-94)
- 分子式 $C_6H_3(NO_2)_2Cl$
- 構造式



3. 試験方法及び条件
- | | |
|---------------|----------------------------|
| 環 保 業 第 5 号 | } 微生物等による化学物質
の分解度試験による |
| 薬 発 第 6 / 5 号 | |
| 49基局第392号 | |

3.1 試験装置

酸素消費量自動測定機

3.2 酸素消費量測定

3.1の記録による

3.3 生分解試験後の直接定量法

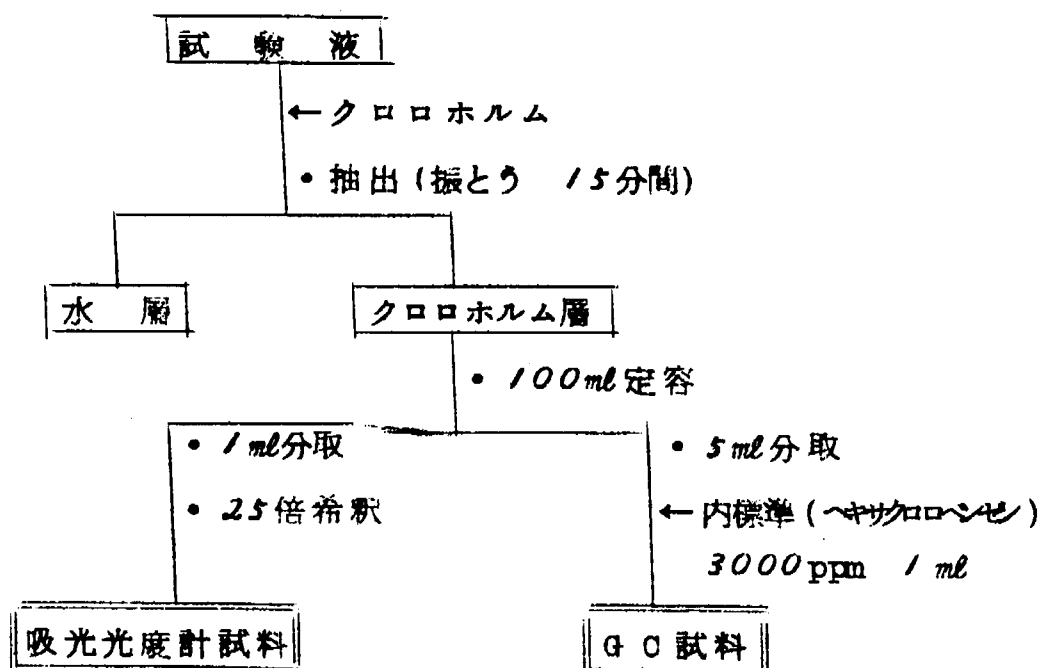
(a) 使用分析機器

紫外可視自記分光光度計

ガスクロマトグラフ 検出器 FID

(以下余白 次頁に続く)

(b) 分析試料の前処理



(c) 分析条件

紫外可視自記分光光度計(吸光光度計)

波 長 240 nm ~ 370 nm

スリット幅 4 nm

使用セル 石英セル 10 mm × 10 mm

ガスクロマトグラフ(GC)検出器

キャリアガス N₂

充てん剤 クロモソルブW PEG-20M 10%

ガラスカラム 2 mm φ × 2 m

カラム温度 80 ~ 140°C 昇温条件 5°C/min

(以下余白 次頁に続く)

4 試験結果

	分解度(%)	付 図	付 表
酸素消費量による結果	0	1	—
吸光光度計による結果	5.1	2~5	1
G C による結果	9.9	6~8	2

5 そ の 他

操作上、特に問題となる点はなかつた。

以 上